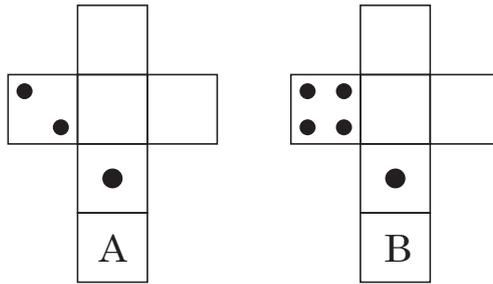


総合試験問題例

【大学の部 一般事務（福祉コース）】

〔例題 1〕 目の配置が同じ2個のサイコロの展開図を作ったところ、図のようになつた。図中に示す4か所の目が分かっているとき、 $A$ 、 $B$ の目の組合せは2通りあるが、これについて正しく言えるのはどれか。

ただし、サイコロの向かい合う面の目の合計は7であり、展開図の折り目はすべて山折りである。



1.  $A=3$ のときには $B=3$ である。
2.  $A=3$ のときには $B=5$ である。
3.  $A=4$ のときには $B=2$ である。
4.  $A=4$ のときには $B=3$ である。
5.  $A=4$ のときには $B=5$ である。

《正答 5》

〔例題 2〕 ハイダー (Heider, F.) による態度形成の理論に関する次の文中のア～ウに入るものがいずれも妥当なのはどれか。

ハイダーによる  では、人が対象について持つ態度は、他者との関係によって左右されると考える。例えば、不均衡状態は、知覚者、他者、態度対象の三者のそれぞれの関係について、 の場合に生じるとし、このような状態のときに不快な緊張状態に陥り、それを解消しようとする力が生じるとした。この理論は  と呼ばれる理論群の代表的なものである。

ア	イ	ウ
1. バランス理論	二つが正で一つが負	認知的評価理論
2. バランス理論	二つが正で一つが負	認知的斉合性理論
3. バランス理論	二つが負で一つが正	認知的評価理論
4. 認知的不協和理論	二つが正で一つが負	認知的評価理論
5. 認知的不協和理論	二つが負で一つが正	認知的斉合性理論

《正答 2》

〔例題 3〕 トールマン (Tolman, E.C.) とホンジック (Honzik, C.H.) による潜在学習の実験に関する記述として妥当なのはどれか。

1. ネズミに迷路を報酬なしで探索させると、当初は報酬ありの統制群に比べて遂行成績は伸びなかったが、報酬を導入した途端に遂行が急激に改善した。
2. 踏み板を踏むかひもに触れるかするとドアが開く仕組みの箱にネコを入れると、初めのうちは偶然に脱出するが、徐々に効率よくドアを開いて脱出できるようになった。
3. 回避不可能な状況で電気ショックを与え続けられたイヌが、回避可能な状況において、自ら電気ショックから逃れようとせずうずくまったままであった。
4. アカゲザルに対し同じタイプの弁別学習を行う課題を複数連続して取り組ませると、最初はチャンス・レベルであった正答率が漸進的に上昇し、最終段階ではほぼ完全正解に達した。
5. チンパンジーが箱や棒がばらばらに置かれた<sup>おり</sup>檻の中で、箱を押すなどの行動レパートリーを組み合わせることによって、天井につるされたバナナを試行錯誤によらず取ることができた。

《正答 1》

〔例題 4〕 2022年5月に成立した「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」に関する次の文中のア～ウに入るものがいずれも妥当なのはどれか。

これまで生活上で困難な問題を抱える女性に対する社会福祉の支援は、が中心となって実施されてきた。しかし、近年女性をめぐる課題が複雑化、多様化、複合化してきたことから、新たに「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」が制定された。この法律の基本理念には、の協働が明記されている。また都道府県にはの設置が義務付けられ、が困難な問題を抱える女性の相談に応じたり、必要があれば一時保護を行ったりすることなどが規定されている。

ア	イ	ウ
1. 売春防止法	各関係省庁	女性相談支援センター
2. 売春防止法	各関係省庁	婦人相談所
3. 売春防止法	関係機関及び民間の団体	女性相談支援センター
4. 男女共同参画社会基本法	各関係省庁	女性相談支援センター
5. 男女共同参画社会基本法	関係機関及び民間の団体	婦人相談所

《正答 3》

〔例題 5〕 「令和4年度 社会保障費用統計」(国立社会保障・人口問題研究所)に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 2022年度の社会保障給付費の総額は200兆円を超えている。
2. 社会保障給付費を「医療」、「年金」、「福祉その他」に分類すると、「年金」が最も多い。
3. 社会保障財源の構成割合をみると、公費負担は社会保険料よりも大きい。
4. 人口1人当たりの社会支出は100万円未満である。
5. 社会支出を政策分野別にみると、「家族」は「高齢」よりも大きい。

《正答 2》